

『むつみ会 秋のバス旅行』

むつみ会では、毎年春と秋にバス旅行を楽しんでいます。今回は11月19日秋の旅
行で茨城県太田市にある、西山荘を訪れました。

西山荘は、皆さんに黄門様で親しまれている、水戸藩2代
藩主、水戸光圀公が晩年隠居所として約10年過ごされた
ところです。

当日は、集合場所の第三公園を8時30分にバスで出
発し、谷和原のICから常磐高速道に入り、目的地に向か
いました。心配していた雨も降らず、順調に進み、沿道の秋
の景色を眺めながら 10時30頃には目的地の西山荘に到着しま
した。

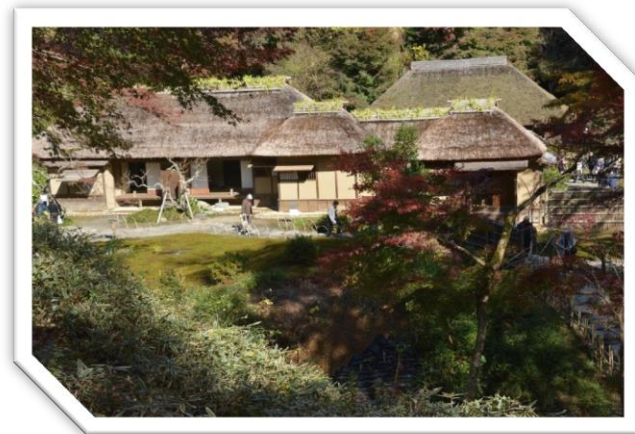


門を入ると、広い敷地の中はいくつかの連
なった池や小川、そこに架かる橋、園路に
そった竹林や多くの木々が良く手入れされ、
特に楓を始めとする木々の紅葉は今が盛り
で素晴らしい景色を見せてくれました。豊
かな気持ちで十分に散策を楽しみました。

点在する茅葺屋根のお屋敷も自然の中に
溶け込んで往時を偲ばせてくれました。

チケットの図柄には黄門様の切り札「三つ
葉葵の印籠」があり屋内には、テレビドラマ
の中の黄門役の名優の写真・ポスターなどが
掲げられていました。

記念に橋の上で全員の集合写真も撮りま
した。



さて、ここの土産物売り場には、茨城県の
銘菓を始め、多くの地元の産物が並べら
れていて大いに買物も楽しみました。

昼食は少し離れたところにある、老舗
のお蕎麦屋「登喜和屋」で新蕎麦を賞味
いたしましたが蕎麦の香りも良く美味し
く頂きました。

帰路は、交通状況も順調に友部 SA で小休憩し、全員元気で第三公園に早めに到着しました。楽しく過ごした一日を思い返し、次回を期待して解散いたしました。

平成 27 年 12 月 後藤 節子

